

第128回 科学技術部会	資料1-2
令和4年3月10日	

令和4年度 厚生労働科学研究費補助金（二次公募）課題（案）一覧

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業 (AC)	医療・介護分野におけるインクルージョン・テクノロジーの体系化のための研究 (AC-1)	<ul style="list-style-type: none"> 医療・介護分野におけるインクルージョン・テクノロジーの国内外における活用事例調査の結果。 医療・介護分野において活用が期待されるインクルージョン・テクノロジーとその活用によって解決される課題、活用方法、実装に向けて解決すべき課題(政策的課題を含む)等を、サービスを受ける側(外国人、障害者、高齢者)、サービスを提供する側(子育て・介護中の医療従事者)、地域(へき地)等の背景ごとに整理した報告書の作成。 	5,000	1	1
	保健師助産師看護師国家試験の問題作成の質の向上と効率化に向けたICT・AI技術等を用いた支援方法の検討のための研究 (AC-2)	<ul style="list-style-type: none"> ICT・AI技術等を活用した国家試験の問題作成の支援について、看護師等国家試験の特性も踏まえ、文献や既存・先行研究に基づく情報及び過去問題や関連するデータ等を用いて、単純想起型の問題を中心に、①現行の問題作成プロセス(テーマの選定、問題形式や正誤選択肢の決定など)の分析、②ICT・AI技術等が活用可能なプロセスの検討、③問題作成の支援に必要な手法、データ、ツール・システム等の要素の検討を行う。 単純想起型の問題を中心に、ICT・AI技術等を活用した問題作成支援方法を試行して問題作成を行い、模擬的試験の試行、または作成された問題の分析などを通じて実際に作成した問題について評価し、更にその活用プロセスや活用結果など支援方法の妥当性等の評価を行う。また、今後の国家試験の問題作成にあたって、ICT・AI技術等を用いた問題作成の支援における課題及びその解決策の提示を行う。 コンピュータを活用した試験や問題作成にあたって、「問題作成の効率化や負担軽減のためのデータ管理方法や適正なツールの検討」、「作成した問題の信頼性や難易度の測定・評価方法」、「試験問題を出題するシステム等と互換性・連動性のある過去問題・新規作成問題の管理方法」、「ICT・AI技術等の活用可能性として考えられる手法とコスト的な利点や課題」などについて論点を整理する。 以上を踏まえて、国家試験における今後のコンピュータ活用も踏まえた問題作成の質の向上と効率化について、実効性と目的に合致した支援方法を選択するための具体的な提案を行う。 	15,000	1	3
	ICTとAIを活用した、患者の病院間搬送支援システムの構築のための研究 (AC-3)	<ul style="list-style-type: none"> ICT及びAIを用いて情報を集積したシステムが患者の状態に応じた医療機関を提示することで、重症患者の病院間搬送を円滑にマネジメントするシステムを構築する。 構築した病院間搬送支援システムを活用することによる、地域における患者の適切かつ円滑な受け入れの実践と、その効果の検証を行う。 	20,000	1	3
研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
倫理的・法的・社会的課題研究事業 (AD)	研究のデジタル化に伴う倫理的・法的・社会的課題の抽出及び対応策の提言のための研究 (AD-1)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術を活用した研究手法(eConsent、データ取得(病院や介護施設等における生体認証技術[顔認識技術等]や位置測位技術の活用にもとづくデータの研究目的の二次利用)等)の課題の抽出、国際的な動向も踏まえた対応策の提言。 デジタル技術を活用した研究手法について、研究者が参考にてできる資料(事例集等)の作成。 AIに関する国内外のELSIの議論の動向の調査・分析に関する報告書の作成。 	4,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
がん政策研究事業 (EA)	がん患者の苦痛に対する、迅速かつ十分な緩和ケアの提供と、その均てん化のための研究 (EA-1)	<ul style="list-style-type: none"> がんの治療期において、苦痛緩和のための医療用麻薬等の適正かつ効果的な使用に関する体系的治療を、患者の療養環境の実情に応じて活用する手法の検証。 治療期・療養生活のいずれの場面においても、神経ブロックや緩和的放射線治療等の専門的な疼痛治療を促進する手法、およびこれらを実施できない施設や在宅等において他施設との連携等により地域の資源を活用して実施するための手法の検証。 がん患者の療養生活の最終段階におけるせん妄等の精神心理的苦痛に対する緩和ケアを、在宅等の療養環境においても促進するための手法の検証。 	10,000	1	3
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病 対策総合研究事業 (FA)	食育における歯科口腔保健の推進のための研究 (FA-1)	<ul style="list-style-type: none"> 食育における歯科口腔保健の取組の現状・課題の把握及び整理、好事例の収集(自治体による小児期における口腔機能の獲得、成人期におけるバランスのよい食生活を可能とする口腔機能の維持・向上、高齢期における口腔機能の維持・向上の取組など)。 バランスのよい食生活を可能とする口腔機能の実態把握を目的とした、政府統計や各種調査の分析及びライフステージごとの口腔機能に係るエビデンスの整理。 各自自治体の状況を踏まえた、ライフステージに応じた食育における歯科口腔保健の取組を推進するために必要なエビデンスや具体的な方法、考え方の提示(必要に応じ自治体等が活用可能な啓発媒体等の作成)。 	6,500	1	2
長寿科学政策研究事業 (GA)	薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究 (GA-1)	<ul style="list-style-type: none"> 訪問薬剤管理指導において、薬剤師が医師、ケアマネジャー及びその他関連職種に情報提供を行う際の様式案(薬学的視点からの身体症状の情報を含めたもの)の作成。 介護施設(特に介護老人保健施設及び介護医療院)において、薬剤師が関連職種に情報提供を行う際の様式案の作成又は効果的な情報共有の仕組みの提案。 様式案又は提案した仕組みに基づいた介入研究の実施及び効果の検証。 	7,000	1	2
	地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究 (GA-2)	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県レベルでの支援体制の整備状況及び市町村レベルでの支援事業の提供状況の実態把握、及びそれらを踏まえた地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標の開発。 同指標を他自治体でも参照可能な情報公表システムの構築。 得られたデータをもとに検証された効果的な支援体制の提言。 	5,000	1	3
障害者政策総合研究事業 (GC)	【再公募】 「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群」(ME/CFS)の客観的 診断法の確立に関する研究 (GC-1)	筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群(ME/CFS)に関して報告されている、血液、髄液バイオマーカーや画像所見等、客観的診断法の確立に資するサイズやそのエビデンスなどの把握・とりまとめ。	6,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
地域医療基盤開発推進研究事業 (IA)	【再公募】 希少疾病・難病等の分野における診療ガイドライン等の評価に資する研究 (IA-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 希少疾病・難病等の診療ガイドライン等に関して、特に評価が難しいと想定される特定の分野を複数選択した上で海外及び国内調査を実施して、評価方法の課題・対応策等を整理する。 ・ 国内外の調査結果を踏まえ、一般的な手法を用いたエビデンスに基づく評価方法の検討と評価が難しい分野における指針・診療ガイドライン等の質向上のための方策等を検討するとともに、希少疾病・難病等の診療ガイドライン等を作成している学会や研究班等と連携し、課題等を整理する。 ・ 諸外国の調査も踏まえ、我が国における希少疾病・難病等の分野において、診療ガイドライン等の評価に関する課題を整理する。 ・ 上記を踏まえ、希少疾病や難病等の診療ガイドライン等のためのエビデンスが少ない状況においてもより適切な評価方法及び診療ガイドライン等の質向上の方策等を提案する。 	3,500～ 4,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
食品の安全確保推進研究事業 (KA)	【再公募】 食品中残留農薬等の試験法開発における課題の解決に向けた研究 (KA-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験法開発の困難な食品及び農薬等の高感度かつ高精度な測定法、種々の食品からの農薬等の効率的な抽出法、分析結果に影響を及ぼす成分を取り除く効果的な精製法等の提案。 ・ 上記で提案された測定法等の汎用化の検討。 ・ 種々の食品への適用性の評価。 	11,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
医薬品・医療機器等レギュラトリー サイエンス政策研究事業 (KC)	規制薬物の分析と鑑別等の手法開発に向けた研究 (KC-1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 我が国で麻薬及び向精神薬取締法などで製造等が規制されている薬物、麻薬単一条約等の条約により世界的に規制が検討され我が国においても今後規制される可能性が高い薬物、及びそれらを含む製品について、TLC分析、簡易薬物スクリーニングキット、固相分散抽出法-GC/MS等が当該薬物の鑑別法になり得るかに関する検証結果を得る。鑑別まで至らないものについては、鑑別に参考となる情報を得て取りまとめる。 ・ 大麻由来成分等が食品や化粧品などに含有されている事例が確認されていることから、それらの製品から薬物を検出・鑑別する方法の確立のための基礎的知見を得る。 	5,400	1	3
	指定薬物の指定に係る試験法の評価検証に資する研究 (KC-2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幻覚作用を評価する試験法に関して、文献調査や実験を実施することにより、現行の行動観察試験における課題を検証する。この結果、改善が必要と認められる場合については、試験法の改良や新たな試験法の提案を行う。 ・ 提案した試験法に基づき、指定薬物に指定する際の評価方法を取りまとめる。 	3,600	1	3
	【再公募】 プログラムの医療機器該当性に関するガイドライン改定に向けた研究 (KC-3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本と海外(欧米、中国、韓国等)のSaMD規制の比較検討。 ・ 国内で収集したプログラムの事例について、機能別の分類整理。 	3,000	1	2